



# 飯能ロータリークラブ会報



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

## “人類に奉仕するロータリー”

RI会長 ジョン・ジャーム

2570地区ガバナー 前嶋修身

第3グループ  
ガバナー補佐 野本俊光

### 「知恵と元気を」

第2709例会 2016. 7. 20

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

天候 晴 (NO. 53-03)

会長 小川晃男 幹事 矢島高明

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 高橋君、土屋(崇)君

- ・点鐘 小川会長
- ・ソング それでこそロータリー

#### 【会長報告】

昨日、休暇村奥武蔵で間邊年度の反省会。間邊前会長は実質的に1年間の会長職を無事にお勤めになったという事で心からお喜び申し上げます。お疲れ様でした。

ガバナー補佐を飯能から出す件でパスト会長と協議し、委員会を作って人選しました。メンバーは橋本パスト会長、中里(昌)、吉田(健)元ガバナー補佐、石井パスト会長、私、幹事。第一候補として木川一男会員が挙がり、お願いに参りましたところ快く「引き受けました」とのお返事を頂戴致しました(拍手)。来年度、補佐をお願いする事になれば飯能でIMも開く事となります。会員皆様にも全面的なご協力をお願いしたいと思います。

#### ◎木川一男会員…次年度ガバナー補佐選出ご挨拶



2週間程前のご推薦頂き子ども達とも相談しました。先輩の吉田(健)様、中里(昌)様の足下にも及ばず、82歳と高齢ですが精一杯やらせて頂きたい。幸いガバナーとなる細井様とはH15~20年、地区財団部門補助金委員会で一緒に、H17野中年度、H18鈴木年度、H19石川年度、H20真下年度と、細井様が委員長、私が副委員長を仰せつかり、6年間コンビでやってきましたので人柄等に関しては十二分に分かっているつもりです。クラブに迷惑をかけないよう頑張っていく所存ですのでよろしくお願ひ致します。

#### 【幹事報告】なし

#### 【委員会報告】

◎雑誌委員会

福島君

『友』7月号。横組P20、ガバナーの横顔。どんな思いで活動されているかがよく分かります。縦組P4、地域医療の取り組み。飯能地区も今、一生懸命充実の取り組みをしています。P13「わがまちの味」飯能は何でしょうか？

#### 【出席報告】

中山出席向上委員長

会員数		当日		前々回修正	
全数	対象	出席数	出席率	出席数	出席率
54名	6名	48名	88.89%		92.59%

#### 【M U】

7/15 (第3G) 小川君、矢島(高)君

#### 【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・入会記念日お祝い有難うございます。杉田君
  - ・砲丸高一娘、埼玉陸上競技協会章、埼玉県中学記録章、頂きました。大野(康)君
  - ・国際委員会より1年間よろしくお願ひします。藤原君
  - ・早退 半田君、土屋(良)君
- 本日計 8,000円、47,000円。  
◎27日例会当番は吉田(健)、矢島(巖)会員です。

#### ～クラブ協議会～

司会 小川会長

#### ◎土屋良一社会奉仕委員長

大野康、和泉由起夫委員と担当。熊本地震の被災者支援を何らかの形で行いたい。仮設住宅建設もスムーズに行っておらず、大変な思いをさ

れている住民もいらっしゃる。前年度は義援金を送っていますが、良いアイデアがあればお教え下さい。環境保全、青少年奉仕等、関連委員会と協力し、地域に役立つ事業を行いたいと思います。

#### ◎藤原秋夫国際奉仕委員長

ベトナムへのPC寄贈、2回目を計画。前回贈った学校の訪問と新規に贈る学校の視察。ご一緒出来る方はよろしくお願ひします。予算の都合もあり、現地で調べてご報告しますのでその時にご協力をお願い致します。継続事業として駿大スピーチコンテストと例会での発表。財団のお金を有効に活用出来ないか、田辺委員長とも計画してやっていきたい。1年間よろしくお願ひします。

#### ◎吉澤文男環境保全委員長

橋本茂、大附富義委員と担当。一人ひとりが身の周りや地球環境で起きている大気・水質汚染、ゴミ問題等、環境破壊に繋がる諸問題を正しく認識し、緑化、資源分別、再利用等、環境保全に努めたい。「はんのう市民環境会議」との連携・協力、市の緑水課へのゴミ袋寄贈。「何かひとつできることから始めよう」を心掛けたい。

#### ◎中山久喜出席向上委員長

半田武、奥富栄委員と担当。出席率向上に努力します。1) 例会出席の奨励。2) MU推進。3) ビジターお迎えのお手伝い。4) 地区行事への参加促進。5) 100%出席者に記念品。「出席報告」は例年通り、欠席者数、前々回例会出席率、MUの人数。皆様の特段のご協力をお願い致します。

#### ◎川口 浩 会報・広報委員長

齋藤文雄、土屋崇委員と担当。プログラム委員長の森先生、クラブ奉仕の中里(昌)委員長から、例会の充実、楽しい例会が非常に大事とお話がありました。それらの雰囲気や伝えられるような会報を目指したい。HPの更新が会報のみなので、もっと充実したHPを作りたい。一般向けとなると責任重大なので、一寸間違えても許してくれそうな、会員向けHPを徹底してやって行こうと思います。HPの閲覧を「ハードル」と考えておられる会員もいらっしゃるかもしれませんが、今はハードルはほとんど無く、大股で跨げば届きそうなところにHPはあります。親しみの少ない方への簡単なレクチャーも考えております。

#### ◎福島 毅 雑誌委員長

吉田行男委員と担当。小川会長「ロータリーを心で感じよう」をキーワードに、全国のロータリアンの活動を知り、多くのロータリアンの心を感じて広報活動を充実させ、クラブの発展に寄与したい。ネットでの広報が多い時代ですが、活字や写真でしか感じられない事も沢山あると僕は思っていますので、是非ためになる記事の紹介が出来たらと思っています。継続事業として地域への『ロータリーの友』配付も行っています。

#### ◎田辺 實 ロータリー財団委員長

石井道夫委員と担当。財団の使命は会員が健康状態を改善し教育への支援を高め貧困を救済する事を通じて世界理解、親善、平和を達成する事。前嶋Gが財団100周年を記念して財団への理解を深めようと呼びかけています。私の知る限り当クラブでは財団補助金の活用がなされていません。毎年100万円前後の寄付金を納め、今までに5千万以上。有効活用のために財団補助金制度はあり、本年度は国際奉仕と協力して計画を立て具体的に補助金事業への一歩を進めたい。

申請は単年度では不可能で、次年度委員長の協力が必要となります。社奉、職奉委員会等でも補助金を活用出来る足掛かりとなると考えます。財団の標語「世界に良いことをしよう」を飯能クラブで実践したい。ポールハリスフェローへの協力も是非お願ひ致します。

#### ◎小谷野正弘米山記念奨学委員長

安藤泰雄委員は地区米山記念奨学推進委員(幹事)も兼ねております。「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」は、勉学・研究のために日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する、民間では最大の国際奨学団体。1952年、日本のロータリーの基を築いた米山梅吉氏の功績を記念し東京RCによって設立。日本がRIに復帰して3年、米山氏が生涯を終えて6年後の事でした。米山氏が生涯、東南アジアに深い関心をもっていた事から、財団の国際奨学制度を真似てアジア諸国から奨学生を招致するのが目的。米山氏ではなく東京RCが創ったもの。世話クラブ指名はありませんでしたが、普通寄付へのご理解と特別寄付へのご協力をお願いします。個人寄付への呼び水として私も来週1口寄付します。小川会長、安藤地区幹事からも快い返事を頂きました。まだ枠はありますので自主的にお願ひ致します。

#### ◎吉島一良会計

H23年6月期、繰越金は490万円程あり、H26年6月期まで500万弱を維持しておりましたが、H27年6月末に90万減り、昨年度170万減り、一般会計繰越金が230万円程になってしまいました。5月、予算を組む時には350万円を見込んで良いと言われ、クラブ奉仕40万、国際奉仕20万、例会費10万をアップし、予備費が残り110万円、繰越金は120万円減となりました。4名の会員減、熊本への義援金と理由はいろいろあるのでしょうか、繰越金が少なくなってきて、来年6月末はどうなるか。7月初め頃は普通預金が無いので財政調整積立金から流用するような事になってしまうのではないかと恐れています。予算等、もう一寸きめ細かく見させて頂き、理事会に上げてもらうシステムを作って頂きたい。上海でも金沢でも飲み代を徴収して金額を合わせた。そういった心構えも必要。親睦関係はずっと予算の範囲内。例会費、クラブ奉仕の予算アップが繰越金のマイナスに繋がっていると思う。どちらも上げさせて頂いたが、会計をしっかりやっていきますので、たった一人ですけれどもよろしくお願ひ致します。

#### ◎小川会長…「ガバナー補佐」について

木川会員にG補佐を受けて頂いて大変嬉しいものですから少しお話しします。元々「分区代理」という職責がありました。第2570地区は5グループに分かれており、「分区代理」は各グループの代表で、地区、ガバナーと各クラブとの連絡役。会長経験者等、立派な方がなるのですが、ガバナーからの任命という形ではなく、地区から見ると非公式な代表みたいな形だった。一方、2000-01年RI理事会で決定したのですが、DLP(地区リーダーシッププラン)の1つの重要要素として「ガバナー補佐制度」が出来ました。「分区代理」との一番の違いは各グループから1名を推薦してそれをガバナーが任命するという形である点。つまり地区の重要な一員という事になるかと思ひます。吉田(健)元G補佐が作って下さった詳しい対照表もごぞいます。